

令和 4 年 度

事業報告書

施設統計

社会福祉法人 礼文福祉会

指定特別養護老人ホーム 礼宝園
指定デイサービスセンター 礼宝園
指定礼宝園短期入所生活介護事業所
老人福祉寮（シルバービレッジ）

事業報告

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

社会福祉法人 礼文福祉会

1. 法人の概要

主たる事務所の所在地	北海道礼文郡礼文町大字香深村字カフカイ 766 番地の 3 (電話番号 0163-86-2200)
法人認可年月日	平成4年5月14日 (設立登記年月日 平成4年5月18日)

2. 法人が行う事業

事業の種類		施設種別	名称	定員	職員数
社会福祉事業	第一種社会福祉事業	特別養護老人ホーム	礼宝園	30 名	28 人
	第二種社会福祉事業	老人デイサービス事業		10 名	7 人
	第二種社会福祉事業	老人短期入所事業		3 名	特養兼務
公益事業	公益事業	老人福祉寮	礼文町老人福祉寮	5 名	兼務 1 名
		地域支援事業 (生きがい活動デイサービス事業)	礼宝園	(10 名)	デイ兼務
		地域支援事業 (家族介護支援短期入所事業)	礼宝園	3 名	特養兼務

3. 定款の変更

変更なし

4. 評議員の状況(定数8名)

任期 令和2年4月1日より令和6年最終の定時評議員会まで

役職	氏名	就任年月日	現職	備考
評議員	北野紀英	令和2年4月1日	無職	前民生委員会会長
評議員	野坂英章	令和2年4月1日	漁業	前礼文町消防団長
評議員	今野敏子	令和2年4月1日	無職	元女性会長
評議員	釜谷美保子	令和2年4月1日	パート職員	礼文町教育委員
評議員	北野克弘	令和2年4月1日	会社役員	民生委員会会長
評議員	畠久利	令和2年4月1日	自営業	民生委員副会長
評議員	木澤富子	令和2年4月1日	無職	民生委員
評議員	須藤春樹	令和2年4月1日	自営業	民生委員

5. 役員等の状況(定数 理事7名・監事2名)

任期 令和3年6月14日より令和5年6月定時評議員会まで

役職	氏名	就任年月日	現職	備考
理事長	明石敏夫	平成12年10月1日 (理事長就任 令和3年6月14日)	漁業	前船泊漁業協同組合副組合長

理 事	柳 谷 正 武	平成 4 年 6 月 1 日	会社役員	礼文町議会議員
理 事	中 村 栄 宏	平成 6 年 6 月 1 日	会社役員	礼文町議会議員
理 事	前 田 一 彦	平成 22 年 6 月 1 日	無 職	元家族代表
理 事	岡 本 保 博	平成 26 年 6 月 1 日	無 職	元礼文町衛生センター所長
理 事	高 橋 裕	平成 9 年 4 月 1 日	無 職	前施設長
理 事	松 田 達 哉	令和 3 年 6 月 14 日	施設長	
監 事	吉 田 稔	平成 6 年 6 月 1 日	自営業	元礼文町監査委員
監 事	本 間 稔	平成 28 年 6 月 1 日	漁 業	元礼文町町民課長

6. 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数	議 案	結 果
令和 4 年 6 月 23 日	定数 8 名 出席 7 名	・ 令和 3 年度事業報告について ・ 令和 3 年度決算について (資金収支・事業活動・貸借対照表・財産目録) ・ 令和 3 年度社会福祉充実計画について	・ 承認 ・ 承認 ・ 承認

7. 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数	議 案	結 果
令和 4 年 6 月 8 日 (定例)	定数 7 名 出席 6 名 監事 2 名	・ 理事長の職務執行状況報告について ・ 令和 3 年度事業報告について ・ 令和 3 年度決算について ・ 令和 3 年度第 4 回例月監査報告について ・ 令和 3 年度社会福祉充実残額について ・ 評議員選任・解任委員の候補者について ・ その他諸報告について	・ 報告 ・ 承認 ・ 承認 ・ 承認 ・ 承認 ・ 承認 ・ 報告
令和 4 年 9 月 29 日 (定例)	定数 7 名 出席 6 名 監事 2 名	・ 令和 4 年度第 1 回例月監査報告について ・ 理事長の職務執行状況報告について ・ 職員給与規程、及びパートタイム職員就業規則の一部改正について ・ その他諸報告について	・ 報告 ・ 報告 ・ 承認 ・ 報告
令和 4 年 12 月 9 日 (定例)	定数 7 名 出席 6 名 監事 2 名	・ 令和 4 年度第 2 回例月監査報告について ・ 理事長の職務執行状況報告について ・ 令和 4 年度補正予算について ・ その他諸報告について	・ 報告 ・ 報告 ・ 承認 ・ 報告
令和 5 年 3 月 30 日 (定例)	定数 7 名 出席 5 名 監事 2 名 出席 1 名	・ 令和 4 年度第 3 回例月監査報告について ・ 理事長の職務執行状況報告について ・ 令和 4 年度補正予算(案)について ・ 令和 5 年度事業計画(案)について ・ 令和 5 年度特養・デイ・福祉寮当初予算(案)について ・ その他諸報告について	・ 報告 ・ 報告 ・ 承認 ・ 承認 ・ 承認 ・ 報告

8. 評議員選任・解任委員会の開催

開催なし

9. 主務官庁による実地指導等の実施状況

主務官庁（部局）	指導実施日	対 象 事 項
利尻礼文消防事務組合（礼文支署） 3 名	令和 4 年 6 月 21 日	危険物製造所等立入検査（地下タンク）
利尻礼文消防事務組合（礼文支署） 3 名	令和 4 年 10 月 18 日	危険物製造所等立入検査（地下タンク）
利尻礼文消防事務組合（礼文支署） 3 名	令和 4 年 11 月 4 日	防火対象物立入検査（消防用設備）
稚内保健所（利尻支所） 1 名	令和 4 年 6 月 2 日	給食施設衛生管理検査
稚内保健所（利尻支所） 2 名	令和 4 年 9 月 13 日	給食施設衛生管理検査・特定給食施設等に対する指導
宗谷総合振興局保健福祉部社会福祉課事業指導係	令和 4 年 9 月 9 日	介護保険施設等集団指導（W E B）
宗谷総合振興局保健福祉部社会福祉課事業指導係	令和 4 年 10 月 20 日	法人指導監査・実地指導

10. 許可・認可及び設置等に関する事項

なし

11. 法人運営に関する特記事項

令和 2 年 4 月 1 日より評議員 8 名
任期は令和 6 年最終の定時評議員会まで

ま え が き

小規模施設の介護報酬単価の減額に伴い、礼文町からの運営費補助金により赤字分を補填し経営しており、令和4年度の運営費補助金は1,300万円（平成30年度1,900万円・平成31年度1,900万円・令和2年度1,500万円・令和3年度1,900万円）であり、前年度と比較し600万円減額となっている。

その大きな要因のひとつとして、令和4年度の特養における稼働率が99.4%と、前年度を上回ったことから収入増となった。

尚、令和4年度中は、町内においても新型コロナウイルス感染者が多数発生し、また令和4年12月から令和5年1月にかけて、当施設においてクラスターが発生したため、利用者には影響があったものの、ショート稼働率は前年度並みの46.2%であり、大幅な収入減には至っていない。

また、利用者には大きな介護事故等はなかったが、新型コロナの流行により予防対策に苦慮した。

当施設においても入所者への感染防止を最優先事項として位置付け、都度感染防止対策委員会を開催するとともに、職員に対する感染防止対策の徹底や、面会等を制限するなど、外部との接触を必要最低限にしていたが、前述のとおりクラスターが発生し、入所者17名、職員10名の計27名が感染したものの、幸いにして大事に至ることもなく終息を迎えた。

今後も各種ウイルス等の感染状況に十分留意しながら感染防止に努めなければならないと考える。

一方、デイサービス事業は、週4日営業となったものの、新型コロナウイルス感染防止対策による休園等により、若干ではあるが前年度を下回った。

老人福祉寮は2名が入居していたが、中途入居により年度末には3名の入居者で事業実施している。

施設等の整備については、北海道の補助金を活用した「介護ロボット導入支援事業（ICT介護記録ソフト導入）」を実施し、また、老朽化した濾過器ポンプ、及び濾材の取替えや、破損の多い居室内コンセント改修や火報感知器、火報受信機予備電池等の交換等を行い利用者に支障がないように努めた。

更に、厨房の食器消毒保管庫とガステーブルを入れ替え、安全安心な食の提供に努めた。

今後も、施設設備・備品等の状況を把握し、快適な環境づくりに心掛けていく必要がある。

令和6年4月には介護報酬改定が予定されているが、厳しい経営状況から脱却するために、平成27年度の単価に戻すよう厚生労働省をはじめ過疎対策や離島振興などの関係省庁等へ、引き続き強く要望することが必要だと考える。

令和4年度においても、職員の就退職があったが、施設としての安定的な経営・運営はもちろんのこと、入所者・利用者が安心して過ごすことのできる環境づくりに努力した。

今後も、外国人を含めた職員の安定確保を目指し、一層のサービス向上に心掛けたいと思う。

1. 運 営

- (1) 地域における老人福祉サービスの拠点として、礼文町の老人、及び地域福祉に貢献した。
- (2) 各事業の運営に対しては、老人福祉法及び介護保険法を遵守し、また、役員の意向等を踏まえ、事業計画・予算に基づき組織運営に努めた。

在宅サービス（デイサービス・ショートステイ）については、施設の機能を発揮し、在宅で生活している方の援助に努めた。

- (3) 老人福祉寮については、併設している各事業が連携を取り、入居者が安心して生活できるよう相談援助に努めた。

2. 援 助

- (1) 利用者の援助については、当施設の理念でもある「利用者の意思及び人格の尊重」をモットーに実施した。

施設利用者に介護サービスのケアプランを策定し、一人一人への援助を行った。

また、入居者の健康診断を実施し健康管理、及び感染症予防に努めた。

- (2) デイサービスについても、個々の利用者へのサービス計画を作成し、入浴、及びレクを含めた機能回復訓練を実施し在宅生活の援助に努めた。

- (3) 在宅生活の援助に関しては、各種会議（地域ケア会議・高齢者サービスチーム実務者レベル）で情報の収集を行い、利用者、及び家族が安心して生活できるよう各事業所と調整しケアプランの充実を図った。

3. 地域との連携

- (1) 今年度も、コロナ禍により施設内への訪問等はなかったが、香深井小学校の鼓笛演奏を玄関前で、また、香深中学校のヨサコイソーラン演舞を中庭で行い入所者へ披露した。
今後は、各種感染症等に注意しながら、香深井地域にある小学校や保育所等との交流はもとより、町内各保小中高の訪問も積極的に受け入れたいと思う。
- (2) 礼宝園まつりや仏教連合会の毎月のお参り・講話訪問やボランティアの受け入れなどもコロナ禍により中止したが、今後は実施できるよう心掛けていきたい。

4. 実習生の受入れ・外国人の採用

今年度はコロナ禍により実習生の受入れは行わなかったが、4月1日付で旭川福祉専門学校卒業生（インドネシア人留学生／男性）1名を介護職員として採用した。

5. 施設の防災対策及び建物等の管理・保全

利用者が安心して日常生活が営めるよう、防災対策については万全の注意を払い消防計画・防災計画などの周知を行い、職員、及び利用者の意識の高揚を図った。

ただし、新型コロナウイルス感染防止対策強化、及び当施設におけるクラスターの発生等を受け、計画に沿った訓練は実施できなかった。

また、防災設備や備品の点検整備に努めた。

防災設備点検	チセキ石油㈱	令和4年6月14日
第1回	土砂災害想定避難訓練	令和4年7月13日
第2回	総合避難訓練（日中想定）	中止 ※新型コロナウイルス感染防止対策強化により
第3回	総合避難訓練（夜間想定）	中止 ※新型コロナウイルス感染防止対策強化により

運 営 管 理

1. 令和4年度職員構成

施設長	総務係長	保健衛生係長 (看護職員兼務)	業務係長 (特養生活相談員兼務)	特養生活相談員	デイ生活相談員
1	—	□	□	1	1
医師	事務員	看護職員	介護職員	管理栄養士	調理員
(1)	1	4	17	1	3
運転技術員 ※介護職員兼務	清掃員	夜警員	介護支援専門員 (介護職員兼務)		合計
1	3	2	□		35(1)

※ □は他職種との兼務発令の職員内数であるため合計数に含まない

*介護職員には、特養パート及びデイサービスの職員を含む

*医師については嘱託医(船泊診療所長 升田晃生医師)

*看護職員 … 4名

*資格者 … 介護支援専門員3名・介護福祉士12名

2. 施設設備の管理

施設設備の管理については、老朽化した濾過器ポンプや濾材の交換、及び業者による各機器の保守点検整備や職員の日々の目視点検等により管理し、利用者、及び事業に支障が出ないように努めた。

※ 貯水槽清掃消毒・温水ボイラー清掃整備・給湯タンク清掃整備・地下タンク漏洩点検清掃・自家用電気工作物点検・防災設備点検等を実施した。

3. 会 議

施設運営に関する職員間の意思疎通や利用者援助計画の適正化、及び統一を図るため諸会議を実施した。

各種委員会構成及び業務内容

委員会及び会議名	業 務 内 容	構成メンバー
職 員 全 体 会 議	職員の資質向上と処務や全体的行事、身体拘束及び虐待、利用者関係の守秘義務等の注意。 年度当初事業計画、その他必要に応じて。 新型コロナウイルス感染予防対策。	全職員 年 2 回開催 必要に応じて開催
ケアプラン会議	入居者の援助について、個々の現況及び今後の具体的計画を図る。 施設サービス計画の作成。 随時開催。	施設長・看護職員・ 相談員・介護職員・ 管理栄養士
介 護 職 員 会 議	介護職員の資質向上のための会議でもあり、自らの業務の在り方を理解し研修会等に参加した職員の報告及び勉強会。利用者の援助方法検討。 毎月開催。	介護職員・相談員・ 看護職員
給 食 委 員 会	入居者やデイ利用者の個々の給食の改善を図り、また、行事食等の検討、食中毒や感染症についての予防対策、注意。 毎月開催。	施設長・管理栄養士・総務 係長・業務係長・保健衛生 係長・相談員・調理員・各 事業所代表
各種実行委員会	入居者の生きがい対策(行事の計画等)。 必要に応じて。	相談員 各部署より選出
経営・運営委員会	「事故発生防止委員会」「身体拘束廃止委員会」「感染症対策委員会」「褥瘡対策委員会」「看取り委員会」を合同の委員会として、防止・廃止の対策に向けた協議をする。 四半期に 1 回または必要な場合は随時開催。	施設長・総務係長・保健衛生 係長・業務係長・相談員・ 正副主任介護員・管理栄養 士
研 修 委 員 会	職員の資質向上のために研修内容を検討・決定する。(身体拘束、虐待・感染症は必ず) 必要に応じて。	施設長・総務係長・保健衛生 係長・業務係長・相談員・ 副主任介護員・管理栄養士

社会福祉法人 礼文福祉会

特別養護老人ホーム 礼 宝 園

事 業 報 告
施 設 統 計

社会福祉法人 礼文福祉会

在 宅 老 人 サービス 事 業

実 績 報 告